



真陽交流 20 周年記念（三穂）



今田人形（龍江）



ひさかたの火まつり（上久堅）

第2次 飯田市中山間地域振興計画 概要版

計画期間 2019 年度から 2028 年度



夢をつなごう遠山森林鉄道（南信濃）



ツアー・オブ・ジャパン（下久堅）



万古溪谷沢渡り（千代）



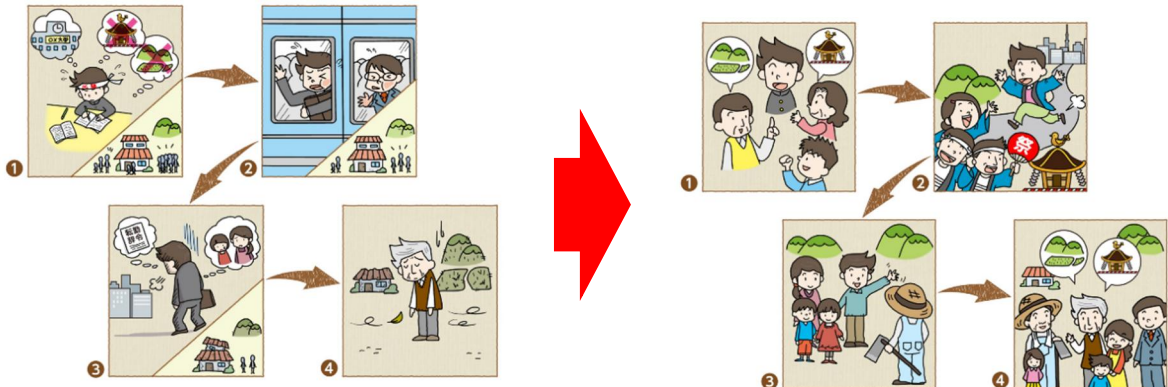
遠山の霜月祭（上村）

～ めざす 10 年後の姿 ～
住む人々が心豊かで暮らし、
地域内外の人とのつながりを持てる地域を目指して



飯田市中山間地域振興計画により目指す姿

飯田市の中山間地域（下久堅・上久堅・千代・龍江・三穂・上村・南信濃）に住む皆さんが、心豊かに暮らし、地域内外の人とのつながりを持てる地域を目指して、中山間地域振興計画を策定しました。



人口減少

少子高齢化

担い手不足

中山間地域

リニア
三遠南信自
動車道

若者世代の
意識変化

地域との関係性から移住・定住へ

地域の活性化



飯田市中山間地域振興計画のポイント

<p>持続可能な地域づくりをめざし、移住・定住の取組みに特化した計画です。</p>	<p>計画期間10年を前期・中期・後期に分けて進めます。</p>
<p>人口減少の影響を最小限に留め、関係人口、移住・定住人口の拡大による持続可能な地域づくりに向け、今後10年間で重点的に取り組むことに特化した計画とし、地域と行政の協働により様々な事業を効果的に展開するよう努めます。</p>	<p>計画をより効率的に推進するため、計画期間を、前期・中期・後期に分け、必要に応じた見直しをしながら進めていきます。いいた未来デザイン2028等の改定、社会経済情勢の変化、地域づくりの進捗状況などに応じて見直します。</p>
<p>各地区の基本構想を軸にしながら、3つのアクションで事業展開を図ります。</p>	<p>交通・医療・子育てといった課題は、各種分野別計画との連携により取り組みます。</p>
<p>各地区の基本構想を軸にした7地区アクションの他、中山間地域が共通して抱える課題や強みを活かした取組を実践する7地区連携アクション、歴史的につながりの強い地域をつなげる取組を推進するエリア・アクションにより事業推進を図ります。</p>	<p>住民生活に直結する生活環境や社会基盤の整備は今後も計画的に行っていきます。また、各地区で抱える生活課題の解決に向けて、飯田市の分野別の諸々の計画を推進し、今住んでいる方々の暮らしを向上・充実させていく取組みも合わせて行っていきます。</p>

基本理念 ～将来にわたり持続可能な地域をめざして～

基本理念は
コンパス！



計画期間だけではなく、将来にわたり中山間地域が持続可能な地域となれるように定めたものが基本理念です。基本理念は、地域と行政や様々な皆さんと協働して進めていくための5つの柱から構成されています。

- (1) 中山間地域らしい、中山間地域だからできる暮らし方を実現する
- (2) 空間を守り、これからの地域づくりにつなげる
- (3) 潜在的な力を掘り起し、地域の強みを活かした交流を進める
- (4) 地域に関わる部分＝「関わりしろ」のある地域をめざす
- (5) 暮らしを支える基盤と生活環境の整備に取り組む
- (6) 地域と行政が協働して取り組む



関わりしろとは・・・地域に住む方や、新たに住民となった方にとって、地域に関わる部分や、地域の人々と関わる必要であるとの考えに基づいた造語。

基本方針 ～この10年で重点的に取り組むこと～

この計画期間内には、リニア中央新幹線や三遠南進自動車道といった交通インフラの整備にともない、時間移動が大幅に短縮されることにより、今までにない人の流れが生まれてくることが予想されます。

このため、人口減少の影響を最小限に留め、持続可能な地域づくりに向け、今回の計画においては、今後10年間で重点的に取り組むことを、5つの基本方針としてまとめ、地域と行政の協働により様々な事業を効果的に展開するよう努めます。

- 1 現在住んでいる住民が愛着と誇りを持って住み続ける地域づくり
- 2 中山間地域の営みを活かした起業（産業）展開から広がる地域づくり
- 3 地域の魅力と資源を活かして交流を促進し、関係人口を増やす地域づくり
- 4 地域外からの移住者を増やし、ともに未来を拓く地域づくり
- 5 チャレンジから生まれる次世代につなぐ地域づくり

後期の取組(2026年度～2028年度)の基本的方向と重点取組

これまでの振り返りと今後の動き、新たな視点、取り組むべき課題を踏まえ、人口の安定化に向け「交流人口及び関係人口の創出・拡大」と「移住定住の推進」に取り組めます。

地域への誇りと愛着を持ち、地域で暮らす取組と、関係人口から移住定住へつながる取組、定住から移住につながる取組、一旦外に出ても地域に戻ってくる取組など、地区ごとの人口安定化に向けて取り組む「20地区田舎へ還ろう戦略」の推進を基本的方向性とし、具体的に次の6つの取組を重点的に進めます。

- ① 関係人口から定住人口へつながる取組
- ② 自分自身が地域への誇りと愛着を持ち、地元出身者が戻ってくる取組
- ③ 中山間地域における「住まい」を確保する取組
- ④ 中山間地域の魅力を生かした暮らしを实践する取組
- ⑤ 中山間地域の資源を生かした経済が循環する取組
- ⑥ 中山間地域で情報共有し、横断・連携する事業展開

